



桶川東中だより

☆☆令和8年度☆☆

桶川東中学校通信 No.4 発行：7月2日（木）

「おかげさま」から「恩送り」へ

校長 吉田 由紀恵

昨年度は悪天候とグラウンドコンディションの不調により、体育祭が学年ごとの開催となりました。「今年度こそ、体育祭を全校で！」と何種類もの天気予報とにらめっこする毎日でした。6月12日当日は午後、大気の状態が不安定で天気の急変が予測され、急遽、午後の競技を繰り上げ実施し、16日に念願の「部活動対抗リレー」と閉会式を仕切り直し、体育祭が閉幕しました。生徒たちの真剣な表情と笑顔が、校庭いっぱいにあふれ、仲間を励まし、力を合わせ、最後まで全力を尽くす姿に、大きな成長を感じるひとときでした。

中学校の体育祭では、生徒たちは競技をするだけでなく、運営も担います。招集・誘導・出発・決勝・審判・記録・用具・救護・放送・・・この体育祭を作り上げるために尽力しました。そして、平日開催にもかかわらず駆けつけてくださった多くの保護者・地域の皆様、そしてご来賓の皆様が生徒たちは温かく見守られ、励ましの拍手をいただきました。さらに今年度は、PTAより学校へテントと放送設備をいただき、生徒たちの活動を支える大切な設備として、早速、活用させていただきました。また、校庭の水はけが良くなるように教育委員会の皆さんが側溝掃除をしてくださいました。そういった一つ一つの陰の支えがあったからこそ、安心して競技に集中し、力を発揮することができたのです。ご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



「ありがとう」という言葉には、「おかげさま」という気持ちが込められています。私たちは決して一人で生きているわけではありません。家族、友達、先生、地域の方々など、多くの人に支えられ、励まされ、今日の自分があります。

そして、日本にはもう一つ、美しい考え方があります。それが「恩送り」です。恩返しは、受けた人へ直接お返しをすることですが、恩送りは、受けた優しさや親切を、今度は別の誰かへつないでいくことです。

誰かに励ましてもらった人が、今度は落ち込んでいる友達に声をかける。先輩に教えてもらった人が、後輩に優しく教える。地域の方に支えられて育った人が、将来、地域に貢献する。そうして温かな思いやりは、人から人へと受け継がれ、やがて大きな力となって社会を支えていきます。

学校は、知識や技能を学ぶだけの場所ではありません。人への感謝を知り、その感謝を次の誰かへの優しさとして行動に移せる人を育てる場所でもあります。本校には、「おかげさま」を実感できる環境があります。そして、その温かな思いを次の人へ届ける「恩送り」が自然に広がる学校であってほしいと願っています。

これから始まる夏休みも、家庭や地域で多くの人と関わる機会があります。ぜひ、誰かから受けた親切や励ましを、自分なりの優しさとして周りの人へ届けてください。その小さな行動が、学校を、地域を、そして未来をより温かいものにしていくと信じています。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校教育活動へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。皆様からいただいている温かなご厚意を大切にしながら、生徒たちが「感謝のできる人」から「感謝をつないでいける人」へと成長できるよう、教職員一同力を合わせて教育活動を進めてまいります。



- 7月の生活目標 ・ 自分の周りの人を意識し、落ち着いて過ごそう
重点目標 ・ 学校生活のきまりを意識し、自分の生活を見直そう

天候を吹き飛ばす熱気と絆！

—— 波乱を乗り越え、ついに完結した「体育祭」

6月の大きな行事は何といっても「体育祭」です。今年は梅雨の時期と重なり、天候が非常に不安定な中での実施となりました。当初予定していた6月10日の予行練習が雨のため11日に延期となり、同日の午後に急ピッチで前日準備を行うなど、開催前から空模様を気に揉む日々が続きました。

そして迎えた**6月12日（金）の本番**。雲行きが怪しい中でのスタートとなりましたが、生徒たちの熱気は最高潮！しかし、午後から激しい雨が降り始めるといふ予報を受け、プログラムを急遽変更。見応えのある「学年全員リレー」を午前中に前倒して実施するという、臨機応変な対応を行いました。

突然の変更にも関わらず、生徒たちは動じることなく、これまでの練習の成果を発揮してバトンを繋ぎ、全力でグラウンドを駆け抜けました。



残念ながら激しくなった雨のため、残りのプログラムは順延となりましたが、明けて**16日（火）**、澄み渡る青空のもとで「部活対抗リレー」と「表彰式」を執り行いました。

天候に振り回されながらも、最後まであきらめずにバトンを繋ぎ、お互いを称え合った生徒たちの姿は、まさに東中の絆そのものでした。臨機応変にご対応、ご協力いただいた保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。



7月の行事等

1日（水）	期末テスト2日目、非行防止教室⑤⑥
2日（木）	火曜日課、⑤⑥3学年進路講演会
6日（月）	全校集会（表彰）
9日（木）	⑥2学年運動能力検査
15日（水）	給食終了
16日（木）	学年集会、大掃除
17日（金）	終業式
7月18日（土）～8月31日（月）夏季休業日	
7月21日（月）～7月31日（金）三者面談期間	



最後まで手を抜かない！提出物は評価の柱

6月30日・7月1日の期末テスト、手応えはいかがでしたか？テストが終わってホッとするのも束の間、成績（通知表）の算出には「提出物」が非常に大きなウェイトを占めています。

ワークやレポートなど、期限までに、そして中身をしっかりと充実させて提出できているでしょうか。「出し忘れ」や「未完成」のままにしておくと、せっかくのテストの頑張りが反映されにくくなってしまいます。今一度、自分の提出状況を確認し、出し残しがある場合はすぐに教科担任の先生へ相談・提出しましょう。

夏休み前だからこそ、もう一度「生活の引き締め」を

7月15日の給食終了（1学期の大掃除）を迎えると、いよいよ楽しみにしている夏休みが目前に迫ってきます。この時期は気が緩みやすく、夜更かしや朝起きられないなど生活リズムが乱れたり、SNSの使い方によるトラブルが増えたりしやすい時期でもあります。東中生としての自覚を持ち、「規則正しい生活」「安全への意識」をしっかりと保ったまま、充実した状態で1学期の締めくくり（17日の終業式）を迎えられるようにしましょう。